

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会	主 査 名：岩本 毅 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (音環境運営委員会)	委員長名：佐土原 聡 主 査 名：濱田 幸雄
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負荷騒音・暗騒音の大きさをパラメータとした遮音性能評価水準，評価手法の構築 ・ 集合住宅に暮らすための社会的共通認識を確立するための情報発信 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 岩本毅 (三井住友建設)，濱田幸雄 (日本大学)，羽染武則 (東急建設)，田端淳 (大成建設)，古賀貴士 (鹿島建設)，大脇雅直 (熊谷組) 坂口紳一 (東海興業)，山下恭弘 (信州大学)，坪井政義 (大林組)，藤本一壽 (九州大学)，大内孝子 (東京都市大学)，小林秀彰 (三井住友建設)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2011 年度予算	57,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 委員の所属する機関において実測された生活音 (設備系発生音を含む) から，集合住宅における暗騒音と許容発生騒音レベルの検討を行った。 2. 同時に文献調査もおこない，同様に室内発生音の許容値，現状の把握を行った。 3. 各設備系メーカーが公表している機器の発生音レベル調査を行った。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 実際の居住している建物における発生騒音調査を計画していたが，プライバシーに関わる問題が発生するため，測定が困難である。